

プルミエールひたち野通信

第51号

社会福祉法人
廣山会



プルミエール
ひたち野

- 本館 かすみがうら市上土田330-2 TEL.0299-59-5611 FAX.0299-59-5616
e-mail premiere@mbn.nifty.com URL <http://premierehitachino.com>
- 2号館 かすみがうら市稲吉2-21-7 TEL.029-833-3300 FAX.029-833-3301
e-mail premiere2@mbn.nifty.com <http://premierehitachino2.com>
- ブルミっこ保育園／児童クラブ かすみがうら市稲吉南2-9-1
TEL.029-834-7003 FAX.029-834-7006
e-mail purumikko@royal.ocn.ne.jp URL <http://www.premikko.com/>

事業案内

- 特別養護老人ホーム ●ショートステイ ●デイサービスセンター ●グループホーム
- 居宅介護支援事業所 ●地域交流センター ●高齢者生活共同運営住宅 ●保育園 ●児童クラブ



令和8年8月8日開催「大納涼祭」

施設オープン 30 年を振り返って

社会福祉法人 廣山会

プルミエールひたち野本館施設長 江黒 徹

平成8年4月にプルミエールひたち野本館に特別養護老人ホームがオープンして今年で30年になりました。この30年を振り返ると、当初は特養とデイサービスで始まりましたが、その後、居宅介護、グループホーム2か所、デイサービス、児童クラブ、保育園などと徐々に事業を拡大してきました。

2000年に介護保険制度が導入され、高齢者福祉も措置から契約の時代へと変化していきました。また、「痴呆」から「認知症」へと時代と共に名称も改められ、それぞれの地域で認知症グループホームが増えていきました。

児童福祉においては公営から民営化への施策もあり、児童クラブや保育園の運営を当法人でも始めました。高齢者と児童との違いはありますが、地域福祉の観点では大差はありません。また、社会福祉法人として、地域に根差した福祉を目指し、奉仕活動や地元の祭り、か

すみがうら祭り等へ参加してきました。法人では、納涼祭には地域の皆様にも来て頂きました。また、餅つき大会では、水戸泉閣や稀勢の里閣、立浪部屋の皆様に力餅について頂きました。今後も利用者の方々に楽しんでいただけるように様々な行事を企画していきたいと思えます。

このように廣山会が皆様のご協力のもと歩んでいる中にも、東日本大震災や新型コロナウイルス感染症、消費税の引き上げ、ウクライナ侵攻やイラン情勢、原油価格・物価の高騰、直近では熊本の大地震等、日本中、世界中に試練がのしかかってきています。私たちの生活も常に変化との戦いですが、最近ではAIやロボットが進化してきて、福祉の分野でも活用が期待されています。

今年は職員教育に力を入れ、個々の能力を高めることや職員間のチームワークを強化することで、より良いサービスの提供を目指していきたいと考えております。10年後20年後もこの地域で「プルミエールがあって良かった」と言われるように、職員一同、日々、切磋琢磨し頑張っておりますので、ご支援ご協力の程、宜しくお願い致します。



3月

ひな祭り会

ひな祭り会では、カラオケ大会を行いました。職員が扮した美空ひばりに、会場は笑顔が溢れました。昼食は彩り豊かな特別メニューです。



3月

総合防災訓練

利用者の皆様にも参加していただき、火災を想定した避難訓練をかすみがうら西消防署の皆様のお力を借りて実施しました。避難経路を確認して、安全に訓練が行えました。消火器・消火栓の訓練も行いました。



2階からは専用器具を使って避難。



4月

お花見

今年も施設の桜が美しく咲き誇り、皆でお花見を楽しみました。春の景色を眺めながら、会話が弾みたくさんの笑顔が見られました。



菜の花もきれいに咲きました。



6月

伝統芸能披露

ブルミエールのお祭り男が狐踊りと獅子舞を披露しました。





7月

目玉レク大型紙芝居劇

大迫力の紙芝居劇に皆さん夢中に！
笑い声と拍手が響く、楽しい時間になりました。



7月 七夕

短冊に願いを込め、笹飾りを皆で制作。
今年も素敵な七夕になりました。



毎月の誕生会

毎月、利用者様が一堂に会して
誕生者をお祝っています。



手作りのメッセージに思わず笑顔

日々のレクリエーション



壁紙づくり



スティッキー



ゲートゴルフ



風船シュート



ボウリング



輪投げ

美味しいレクリエーション



梅ジュース作り



フルーチェでパフェ作り



クリームあんみつ作り





4月

お花見

年長児、年中児がプルミエールひたち野本館にてお花見を楽しんできました。



5月

遠足

年長児は常陸風土記の丘、年中児、年少児はかすみがうら市水族館へ遊びに行きました。



5月

子どもの日集会

「チーム対抗かぶとりリレー」をしました。



5月

芋の苗植え

3歳以上児の子ども達でさつま芋の苗植えをしました。秋の収穫が楽しみです。



6月

保育参観

親子で七夕の短冊に願い事を書いたり、七夕飾りを作りました。



6月

観劇会

劇団バクさんによる「町のネズミと田舎のネズミ」



7月

観劇会

プルミエールひたち野の職員が大型紙芝居劇を披露。



7月

水遊び

水遊びが大好きな子ども達！キラキラした瞳が眩しいほどです。





新入生歓迎会

1年生にインタビュー。学校で頑張りたいことは何ですか? みんなでケーキも食べました。



お誕生会

お誕生日おめでとう! 毎月のお楽しみはお決まりのケーキとジュースでお祝いします。今月は何のケーキかな?



外遊び

プルミッコ保育園の園庭をたくさん走って、鬼ごっこ。滑り台やジャングルジム、鉄棒でも遊びます。一輪車も練習しています。



室内遊び

雨の日や暑すぎる日は室内で遊びましょう。

学習の様子

勉強もしっかりやっています。

七夕

短冊に願いをこめて。飾りつけもしました。



社会福祉法人廣山会 令和7年度決算報告（要約版）

法人単位資金収支計算書

第一号第一様式 (自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日 (単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	790,102,000	792,748,432	△ 2,646,432
	保育事業収入	228,496,000	218,598,817	9,897,183
	その他の事業収入	6,289,000	6,354,322	△ 65,322
	経常経費寄附金収入	550,000	550,000	0
	受取利息配当金収入	126,000	191,220	△ 65,220
	その他の収入	10,583,000	11,237,430	△ 654,430
	流動資産評価益等による資金増加額		156,400	△ 156,400
	事業活動収入計(1)	1,036,146,000	1,029,836,621	6,309,379
	支出			
	人件費支出	726,741,000	723,757,252	2,983,748
	事業費支出	165,693,000	163,232,892	2,460,108
	事務費支出	109,658,000	113,538,747	△ 3,880,747
	支払利息支出	4,927,000	5,063,107	△ 136,107
	その他の支出	6,791,000	6,649,823	141,175
	事業活動支出計(2)	1,013,810,000	1,012,241,825	1,568,177
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	22,336,000	17,594,798	4,741,202
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	29,780,000	29,780,000	0
	設備資金借入金収入	60,000,000	74,845,000	△ 14,845,000
	固定資産売却収入	152,410,000	226,479,000	△ 74,069,000
	施設整備等収入計(4)	242,190,000	331,104,000	△ 88,914,000
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	50,052,000	64,793,000	△ 14,741,000
	固定資産取得支出	100,235,000	333,483,320	△ 233,248,320
	施設整備等支出計(5)	150,287,000	398,276,320	△ 247,989,320
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	91,903,000	△ 67,172,320	159,075,320
その他の活動による収支	収入			
	長期運営資金借入金収入	60,022,000	60,022,000	0
	積立資産取崩収入		29,700	△ 29,700
	その他の活動収入計(7)	60,022,000	60,051,700	△ 29,700
	支出			
	長期運営資金借入金元金償還支出	11,598,000	11,978,000	△ 380,000
	積立資産支出	931,000	930,020	980
	その他の活動支出計(8)	12,529,000	12,908,020	△ 379,020
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	47,493,000	47,143,680	349,320
	予備費支出(10)		—	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	161,732,000	△ 2,433,842	164,165,842
前期末支払資金残高(12)		140,376,044	140,376,044	0
当期末支払資金残高(11)+(12)		302,108,044	137,942,202	164,165,842

法人単位事業活動計算書

第二号第一様式 (自)令和7年4月1日 (至)令和8年3月31日 (単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	792,748,432	772,000,715	20,747,717
	保育事業収益	218,598,817	227,732,277	△ 9,133,460
	その他の事業収益	6,354,322	4,277,450	2,076,872
	経常経費寄附金収益	550,000	5,300,000	△ 4,750,000
	サービス活動収益計(1)	1,018,251,571	1,009,310,442	8,941,129
	費用			
	人件費	722,384,972	712,065,665	10,319,307
	事業費	163,232,892	157,803,020	5,429,872
	事務費	113,538,747	106,803,425	6,735,322
サービス活動増減の部	減価償却費	78,184,998	72,908,310	5,276,688
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 31,104,195	△ 28,629,196	△ 2,474,999
	徴収不能額		1,574,593	△ 1,574,593
	徴収不能引当金繰入		1,574,593	△ 1,574,593
	サービス活動費用計(2)	1,046,237,414	1,024,100,410	22,137,004
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 27,985,843	△ 14,789,968	△ 13,195,875
サービス活動増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	191,220	57,263	133,957
	有価証券評価益	156,400	115,300	41,100
	その他のサービス活動外収益	11,237,430	8,997,362	2,240,068
	サービス活動外収益計(4)	11,585,050	9,169,925	2,415,125
	費用			
	支払利息	5,063,107	2,111,995	2,951,112
	その他のサービス活動外費用	6,649,825	9,073,878	△ 2,424,053
	サービス活動外費用計(5)	11,712,932	11,185,873	527,059
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 127,882	△ 2,015,948	1,888,066
経常活動増減の部	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 28,113,725	△ 16,805,916	△ 11,307,809
	収益			
	施設整備等補助金収益	29,780,000	60,000,000	△ 30,220,000
	固定資産売却益		499,999	△ 499,999
	その他の特別収益		1,574,593	△ 1,574,593
	特別収益計(8)	29,780,000	62,074,592	△ 32,294,592
	費用			
	固定資産売却損・処分損	38		38
	国庫補助金等特別積立金積立額	89,780,000		89,780,000
	特別費用計(9)	89,780,038	0	89,780,038
経常活動増減の部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 60,000,038	62,074,592	△ 122,074,630
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 88,113,763	45,268,676	△ 133,382,439
	前期繰越活動増減差額(12)	454,824,482	377,105,806	77,718,676
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	366,710,719	422,374,482	△ 55,663,763
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)		32,450,000	△ 32,450,000
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	366,710,719	454,824,482	△ 88,113,763

法人単位貸借対照表

令和8年3月31日現在

資産の部		負債の部	
	当年度末	前年度末	増減
流動資産	231,344,942	287,978,628	△ 56,633,686
現金預金	68,218,159	51,086,006	17,132,153
有価証券	791,200	634,800	156,400
事業未収金	153,893,623	165,919,489	△ 12,025,866
未収補助金	8,135,000	69,486,230	△ 61,351,230
立替金	0	18,571	△ 18,571
前払金	306,960	833,532	△ 526,572
固定資産	1,371,575,212	1,342,180,828	29,394,384
基本財産	1,230,897,799	1,062,974,940	167,922,859
土地	305,393,243	305,393,243	0
建物	925,504,556	757,581,697	167,922,859
その他の固定資産	140,677,413	279,205,888	△ 138,528,475
土地	16,199,730	16,199,730	0
建物	40,212,307	42,664,993	△ 2,452,686
構築物	13,449,894	16,114,853	△ 2,664,959
機械及び装置	1	1	0
車輛運搬具	622,592	3,161,751	△ 2,539,159
器具及び備品	47,137,427	28,864,206	18,273,221
建設仮勘定	2,150,000	151,822,400	△ 149,672,400
権利	669,942	717,534	△ 47,592
退職給付引当資産	17,972,020	17,396,920	575,100
その他の固定資産	2,263,500	2,263,500	0
資産の部合計	1,602,920,154	1,630,159,456	△ 27,239,302
流動負債	150,142,940	218,908,384	△ 68,765,444
事業未払金	77,213,142	131,152,310	△ 53,939,168
1年以内返済予定設備資金借入金	30,120,000	47,677,000	△ 17,557,000
1年以内返済予定長期運営資金借入金	12,144,000	6,880,000	5,264,000
職員預り金	14,719,044	16,450,274	△ 2,271,230
前受金	2,010,554	0	2,010,554
賞与引当金	14,476,200	16,748,800	△ 2,272,600
固定負債	325,140,020	254,175,920	70,964,100
設備資金借入金	241,388,000	213,279,000	28,109,000
長期運営資金借入金	65,780,000	23,500,000	42,280,000
退職給付引当金	17,972,020	17,396,920	575,100
負債の部合計	475,282,960	473,084,304	2,198,656
純資産の部			
基本金	319,054,931	319,054,931	0
第1号基本金	282,134,531	282,134,531	0
第2号基本金	24,920,400	24,920,400	0
第3号基本金	12,000,000	12,000,000	0
国庫補助金等特別積立金	441,871,544	383,195,739	58,675,805
その他の積立金	0	0	0
次期繰越活動増減差額	366,710,719	454,824,482	△ 88,113,763
(うち当期活動増減差額)	△ 88,113,763	45,268,676	△ 133,382,439
純資産の部合計	1,127,637,194	1,157,075,152	△ 29,437,958
負債及び純資産の部合計	1,602,920,154	1,630,159,456	△ 27,239,302

リスクマネジメント委員会からの報告

法人全体ヒヤリハット件数

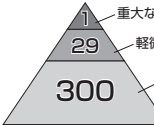
(2026年1月～6月)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計
		特養	GH本館	GH2号館	デイ	保育園	児童クラブ	厨房
老人福祉	特養	133	137	139	138	138	128	813
	GH本館	36	34	34	20	19	26	169
	GH2号館	19	10	34	24	14	13	114
	デイ	19	11	23	22	17	47	139
福祉児童	保育園	35	25	35	40	46	22	203
	児童クラブ	21	8	7	13	29	37	115
	厨房	30	23	26	14	29	25	147
総務		5	6	4	3	3	5	26

日々のケアにおいて「ヒヤリ」「ハッ」とする状況のことを「ヒヤリハット」といいます。1件の重大な事故の裏には29件の軽微な事故と、300件の事故になってもおかしくない出来事が存在していると「ハインリッヒの法則」で示されています。

リスクマネジメント委員会では、各事業所からヒヤリハットを報告・集計し施設内で情報を共有し、定量的な分析と徹底的な検討を行い、事故の再発防止に役立てるために活動しています。

ハインリッヒの法則



各事業所 事故・苦情・相談件数

(2026年1月～6月)

	老人福祉部門				児童福祉部門				合計
	特養	GH本館	GH2号館	デイ	保育園	児童クラブ	厨房	総務	
事故	20	3	4	8	0	1	1	1	38
苦情・相談	1	0	1	0	2	0	1	0	5

【老人福祉部門】 介護部門に関する事故の内訳として、転倒・転落事故が全体の60%(23件)、次いで業務ミス・利用者行動による事故が21%(8件)、誤薬が11%(4件)、車両・物品破壊の事故が8%(3件)となっています。苦情については、利用者対応の苦情が3件ありました。転倒・転落の事故、利用者対応の苦情が多い傾向にある為、介護技術向上の研修等を積極的に実施し、皆様が安心して生活できる環境造りに努めています。

【児童福祉部門】 保育園の苦情については、職員間や家族に対する言葉使い、態度についての苦情でした。今後は職員に対する個別の面談、定期的な接遇の研修等を実施し保育園全体として改善に取り組んでいきます。

児童クラブの事故については、送迎時に園の駐車場フェンスに車両を擦ってしまった件についてでした。安全運転に関する研修の実施や、ヒヤリハットによる注意箇所の情報共有等に取り組み、安全運転に努めてまいります。

※掲載した写真は、個人情報に基づき、ご本人及びご家族の了承を得ています。